

# 視点

## 少数与党内閣の 予算大臣折衝

昨年末の予算大臣折衝で決まった高額療養費の見直しは、患者団体の意見反映が不十分と批判され、長期療養者の負担増に配慮し多数回該当の引上げは撤回された。大臣折衝事項は多岐にわたるが、高額療養費のように大臣折衝で決まったものと事前に決まっていたものが混在している。

薬価改定は大臣折衝に先立つ官房長官を含む3大臣合意をなぞっているのに対し、食事基準額の引上げ等の中間年の診療報酬改定は中医協の審議も経ずに決定された。医師偏在対策では、重点支援区

域の医師の手当増額支援への保険者負担は折衝当日の医療部会とりまとめでは賛否両論併記のままで、大臣折衝でも保険者が負担するとは決めず、直後の厚労省推進本部で負担を求めることが決まった。

外来医師過多区域で要請等を受けた診療所に対する診療報酬上の対応も、医療部会とりまとめでは名前公表や補助金不交付と並ぶ選択肢として列挙されていたが、大臣折衝では令和8年度改定での負の動機付け対応まで決まった。全ての関係は不明確でわかりにくい。

予算を人質にとつて、審議会等での調整が不十分な事項を大臣折衝で押し付けるやり方も、板挟みになる当事者には好都合な面もあるが、透明性に欠ける。

政策の決定権は内閣にあるとは言っても、少数与党内閣では高額療養費の件に象徴されるように、大臣折衝で決めても丁寧さを欠いては野党の理解は得られず予算も国会を通らない。国民、野党の理解を得るには、安易に大臣折衝に委ねず、その前に丁寧で透明性高い政策決定過程を見せることが必要だろう。

# 社会保険旬報

目次

No.2957 2025年3月11日

### 視点

少数与党内閣の予算大臣折衝 ..... 3

### 座標

3党が社会保障改革で協議体設置へ  
介護保険部会が地域包括ケアを議論 ..... 4  
GPIFの次期中期目標を了承  
出生数は過去最少の72.1万人 ..... 5

### 論評

医師1人当たり財務指標への  
医療法人属性の影響  
—医療法人財務データベースを活用した  
『病院経営管理指標』の充実に向けて  
荒井耕 古井健太郎 ..... 6

### 動向

医療提供体制改革  
介護保険改正など重点施策を説明  
—令和6年度厚労部局長会議（上） ..... 14

### 特別レポート

「病院経営分析のリアル」2  
～データ活用で診療現場に提案できる！  
医事課長の新たな奮闘記～後編 ..... 22

### ジュネーヴからの便り⑩

略語  
中谷祐貴子 ..... 21

### 潮流

特定機能病院検討会が「議論の整理」 ..... 24  
健保連が7年度事業計画を了承 ..... 26  
「ケアする病院ネットワーク」が設立 ..... 27  
製薬協が「政策提言2025」を発表 ..... 28

### NEWS

石破首相が医療・介護関係者と生産性  
向上で車座 ほか ..... 29

療養の給付の取扱いについて ..... 39

雇用・労働の動き ..... 41

編集室・ワードカプセル ..... 42